

PET による生体機能計測

～基礎研究から創薬支援へ～

2012/5/28 (月) 17:30～18:30

大阪大学医学部 講義棟 C 講堂

浜松ホトニクス株式会社中央研究所

PET センター長 塚田 秀夫 博士

塚田秀夫先生が現在、センター長をされている浜松ホトニクス（株）中央研究所 PET センターは、1992 年に設立された世界初の基礎研究専用の PET センターです。ここでは、主に霊長類を対象とした PET 脳機能イメージングが行われてきており、動物用 PET システムの開発、汎用的なポジトロン標識化合物の整備と新規標識化合物の開発、各種疾患動物モデルの開発などにおいて数多くの世界に先駆けた研究成果をあげています。

本セミナーでは、塚田秀夫先生のさまざまな研究成果の一端を発表いただき、近年、取り組まれている、医薬品開発をサポートする前臨床研究から臨床開発へのトランスレーショナル研究への展開の試みに関して紹介していただきます。

略歴

- 1982年3月 静岡薬科大学製薬学科 卒業
- 1987年3月 同 大学院 薬学専攻課程修了 薬学博士号取得
- 1987年4月 浜松ホトニクス(株) 入社
- 2004年10月 同 中央研究所 PET センター長
- 2006年6月～ 静岡県立大学 客員教授
- 2007年2月～ 浜松医科大学 客員教授
- 2007年4月～ 理化学研究所分子イメージング科学研究センター 客員研究員

主 催：大阪大学医学系研究科附属 PET 分子イメージングセンター

連絡先：06-6879-3764

info@pet.med.osaka-u.ac.jp

<http://www.pet.med.osaka-u.ac.jp>

<http://www.tracer.med.osaka-u.ac.jp/index-jp.htm>